Water Quality Association MEMBER

DIRECT Bee

ダイレクト・ビー

取扱説明書

この度はマーフィード観賞魚用ダイレクト注水浄水器「ダイレクト・ビー」をご購入頂きまして誠に有り難うございます。
ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、理解した上でご使用ください。お読みになった後は、後日お役にたつこともありますので大切に保管してください。

Marfied

安全のため必ずお守りください

●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ずお守りください。

絵表示の例 ⃠ 記号は「禁止」(しないでください) を表示します。 ❗ 記号は「強制」(必ずしてください) を表示します。

⚠ 警　告　人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

⃠

湯沸かし器などからの温水を通水させない。
流量不足により立ち消えを起こし、火災の原因となる恐れがあります。

ハードチューブにつまずかないように注意する。
特に階段等でつまずくと大変危険です。ハードチューブの付近を通る際は十分にご注意ください。

⚠ 注　意　人が傷害を負う可能性及び*物的損害の発生が想定される内容。

❗

使用する前に必ずハードチューブの接続が確実に行われているかを確認する。
擬似的に動作確認を行う。フロートを手で上げ、水圧をあげる事で接続のあまいところが無いか確認してください。

塩素テスターで残留塩素の除去が的確に行われているかを確認する。

注水の際は必ず浄水器の付近にいる。

当社の専用フィルターを使用する。

4～38℃の水温で使用する。
ガス湯沸かし器での加熱は立ち消えを起こす場合ありますので絶対におやめください。

水道を止め、更に水圧を抜いてから取り外す。
圧が抜けていない状態で取り外すと水が飛び出し、物的損害を及ぼす場合があります。

pH、水質、水温の変化等を考えて適切な換水を行う。
一度に多量の換水を行うと、生体が病気や死亡の原因となります。

⃠

オーバーフロー水槽では使用しない。
いつまでも満水水位に達せず、ろ過槽等の水が溢れる場合があります。

水道水以外には使用しない。
地下水、飼育水等の浄化を行うとフィルターの寿命が著しく短くなります。

本器を直射日光に当たる場所には、絶対に置かない。
フィルター内部にコケ等が発生する場合があります。

長期間（二週間以上）常温に放置しない。
フィルター内部にカビ等が発生する場合があります。冷蔵庫に保管してください。

大型肉食魚等の水槽では使用しない。
フロート等を壊される恐れがあります。

使　用　上　の　注　意

■フロートバルブは長期使用しているとバルブ部のゴムが劣化してきます。水の止まりが悪くなった場合はフロートバルブを交換してください。

■フィルターの寿命は3～5tですが、水質によっては目詰まり等により著しく寿命が短くなる事があります。そのような場合、別売のプレフィルターを使用してください。

■フロートバルブは水圧100psi(7kg/cm^2)までの水圧に適応できるように設計されております。100psi以上の水圧がある場合は別売のレギュレーターで水圧を落とす必要があります。

■生体の病気、死亡、水草の枯れ、お客さまの不備による水漏れ事故等についての補償は一切致しませんので、あらかじめご了承ください。

はじめに

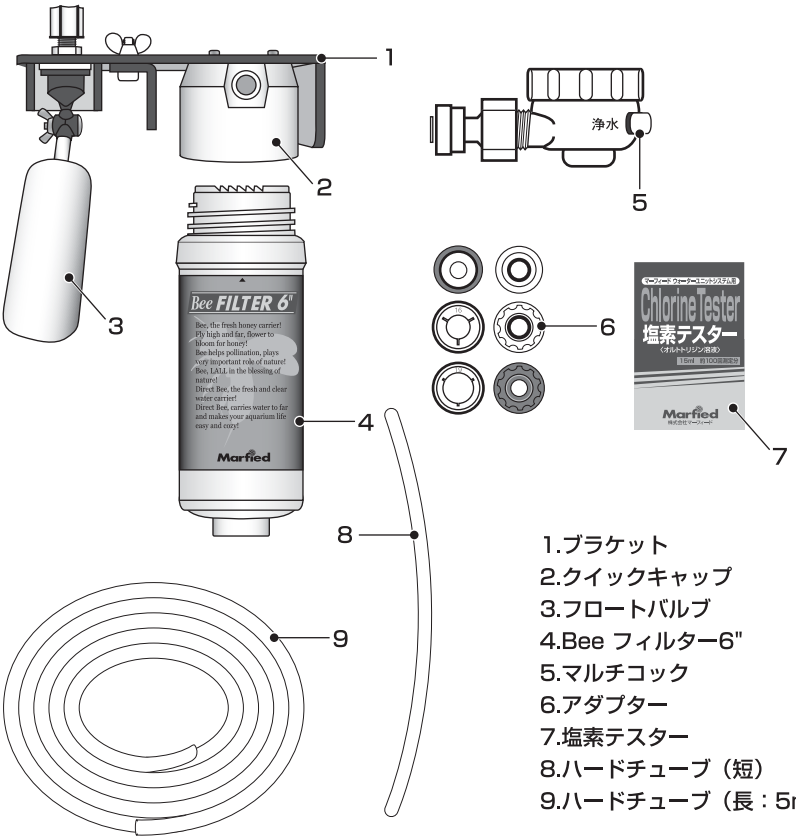
この浄水器は蛇口から離れた水槽へも注水ができるように作られた浄水器です。
離れたところで注水をしますので、蛇口から水槽側が見えず、誤操作を行った場合は水漏れによる被害を受ける場合があります。最初は水道のシンク内で給水からフロートを手で上げて満水状態までの一連の動作を疑似的に行い、確認してからご使用ください。

ホースの接続が甘い場合は満水時に水圧が上がり抜ける可能性があります。各部の接続は確実に行えているかを確認してからご使用ください。

ダイレクト・ビーのフロートバルブは満水を監視し、水を止めますが一時的な物ですので長時間水圧がかかった状態にはしないでください。注水する際は必ず浄水器の近くから離れず、万一の際に対応できる様備えてください。

ダイレクト・ビーのマルチコックは取付け前及び注水完了後は確実にレバーを原水側に戻してください。

構成部品

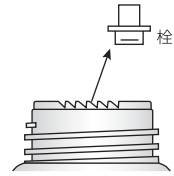


1.ブラケット
2.クイックキャップ
3.フロートバルブ
4.Bee フィルター6"
5.マルチコック
6.アダプター
7.塩素テスター
8.ハードチューブ（短）
9.ハードチューブ（長：5m）

使用方法

1.本体の準備

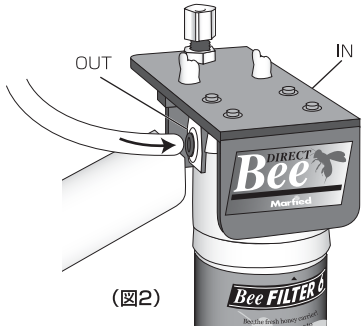
①Beeフィルターから栓（図1）を外し、本体のキャップにしっかりとねじ込みます。



（図1）

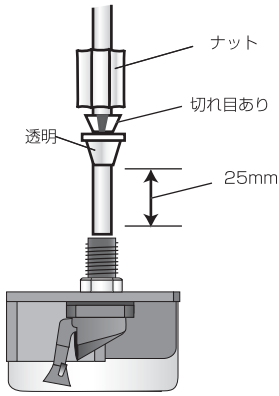
②図2の様に短いハードチューブをOUT側にしっかりと差し込み引張っても抜けないことを確認します。接続が不完全な場合、再度奥に押し込んでください。

③次にフロートバルブ側のナットを取り外します。ナットの中にある2種の小さなパーツを取り出します。（このパーツが無いとチューブが水圧で抜けますので絶対に無くさないでください。）
図3のような順序で2種のパーツをチューブに通し、最後にナットを手で締め込み引張っても抜けないことを確認します。

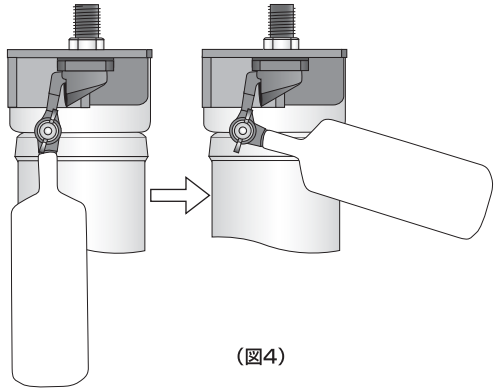


（図2）

④図4の様に本体裏側から見て、フロートを右側に曲げ蝶ナット（金属）を締めて固定します。
注意；反対方向に曲げると水が止まりませんのでご注意ください。

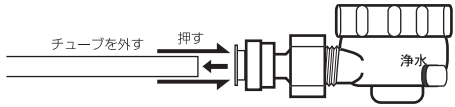


（図3）


（図4）

◆フィッティングの取り外し方

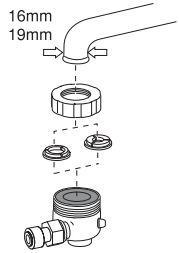
右図のように、フィッティング部を押しながら、チューブを引き抜いてください。



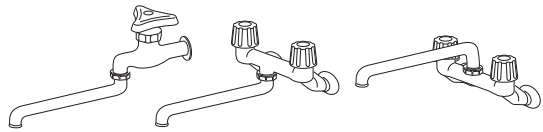
2.マルチコックの接続

マルチコックを取り付ける前にレバーが原水側に来ている事を確認してください。
取付け方法の詳細はアダプターに添付された説明書をご覧ください。

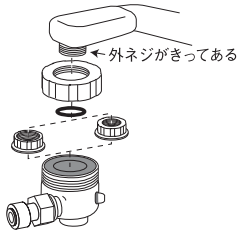
■先端がふくらんだ蛇口の場合



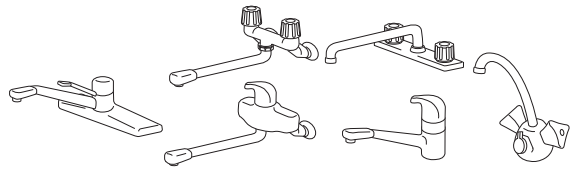
取付けられる水栓形状



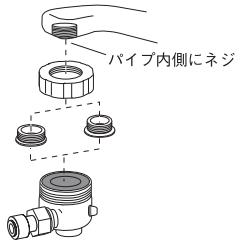
■泡沫のついた蛇口の場合-1



取付けられる水栓形状



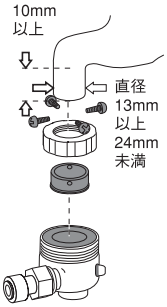
■泡沫のついた蛇口の場合-2



取付けられる水栓形状

泡沫器具をはずす

■オプションパーツがあれば取付可能な蛇口

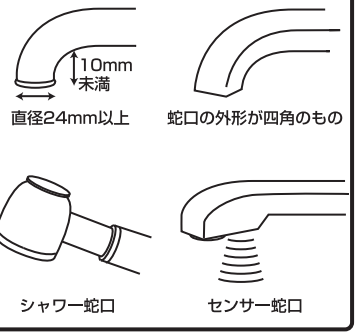


取付けられる水栓形状

先端がふくらんでいない蛇口

・ビス止めアダプター：500円

⚠ 以下の蛇口には取付けできません

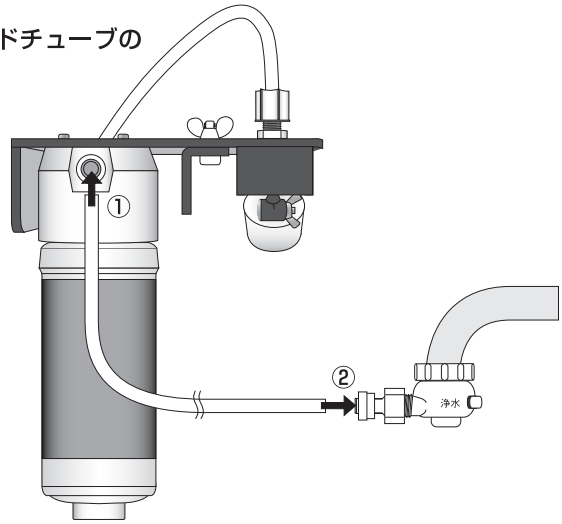


3.本体とマルチコックの接続

①本体のIN側（向かって右）にハードチューブの片側をしっかりと接続します。

②もう一方のチューブをマルチコックのフィッティングにしっかりと接続します。

③チューブを①②共に引っ張って抜けない事を確認してください。



4.疑似確認

①シンクの中で動作を確認してみます。

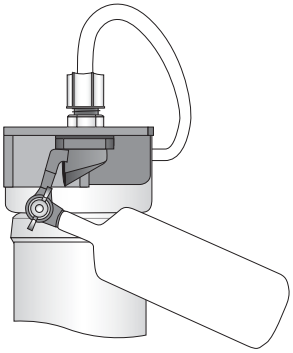
②マルチコックのレバーを浄水側に切り替え、ゆっくりと水を流します。

③最初は活性炭の炭の粒子が流れ黒く濁った水が出ます。

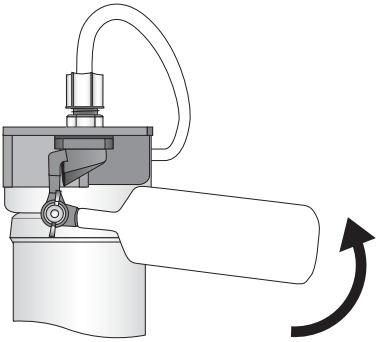
④水が澄んだら手でフロートを軽く押し上げて水が止まるかどうか
また各部からの水漏れが無いかどうかを確認してください。

⑤フロートを下げ、水道を止めます。必ずレバーを原水側に戻してください。

⑥正常に動作し、水漏れが無い場合は実際に注水をしてみましょう。



水が出る



水が止まる

5.注水

①マルチコックのレバーが原水側にある事を確認します。

②水が垂れないようにダイレクトビーを水槽に掛けます。ブラケットの蝶ナットを緩め水槽の枠のサイズに合わせてL字パーツを図のように調整し、再度蝶ナットを締めて固定します。

③フロートバルブが水槽のガラスなどに当たり、動作を邪魔されていないか確認してください。

④問題が無いようであればチューブに折れがないことを確認し、マルチコックのレバーを浄水側に切換え、蛇口を開き、ゆっくりと水を流します。

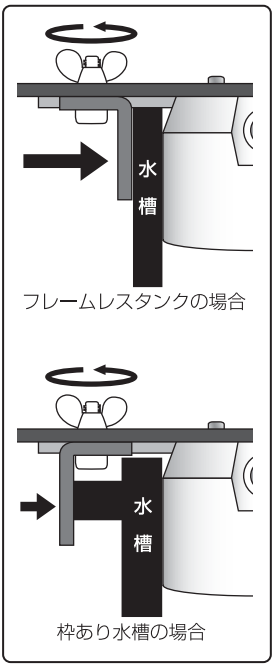
⑤水槽へ注水されるのを確認してください。注水時は絶対にその場を離れないでください。

⑥満水が近くなるとフロートが上がり水の音がうるさくなります。

⑦水位が足りない場合は図Aのように本体を傾け、水位の微調整を行ってください。

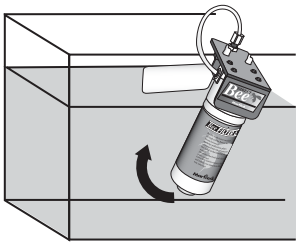
⑧希望の水位になったら浄水器を再度水槽に掛けたまま、水道を締めます。

⑨水位が高すぎる場合は、フロートバルブの蝶ナット（金属）をゆるめてフロートの角度を少しだけ開いてください。



フレームレスタンクの場合

枠あり水槽の場合


（図A）

6.使い終わったら

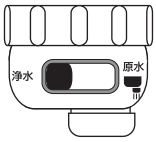
①マルチコックのレバーを原水と浄水の中間にして、圧を抜きます。

②浄水器本体からチューブを抜き、チューブ、フィルターの水を抜き保管してください。

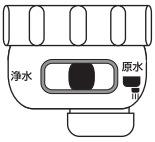
③マルチコックのレバーを**必ず原水側に切換えてください。**

④チューブを抜き、本体の水気をよく拭き取ってください。

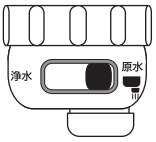
⑤マルチコックを取り付けたままにする際は、フィッティングに別売のプラグ1/4” を差してください。誤ってレバーを浄水側にした際でも水が出ません。



使用中
レバーは「浄水」側



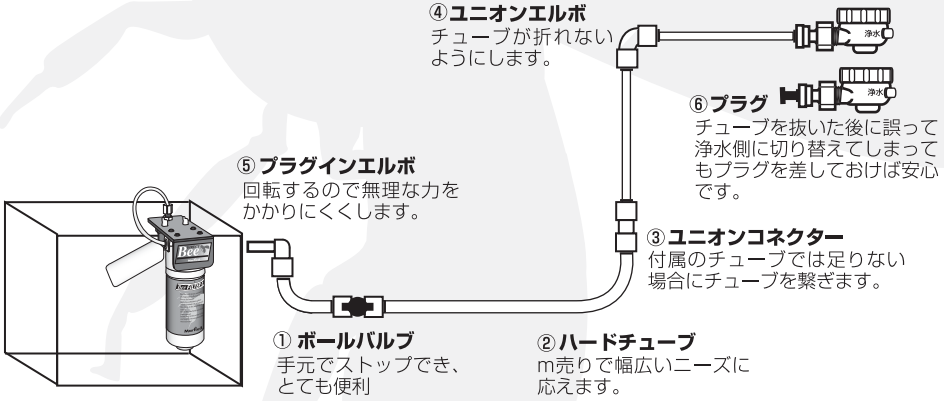
圧を抜くため
レバーを中間へ（①）



使用後は必ず
レバーを「原水」側へ（③）

便利なオプションパーツ

①ボールバルブ 1/4" ……1,600円
②ハードチューブ 1/4" 3m ……660円
③ユニオンコネクター 1/4" ……600円
④ユニオンエルボ 1/4"……700円
⑤プラグインエルボ 1/4"……600円
⑥プラグ 1/4"……400円



仕　様	
寸法	15×17×23cm
重量	約500g（通水前）
除去能力	残留塩素1ppmの時　0.05ppm以下に浄化
耐圧性能	7.0kgf/cm^2
フィルター寿命	3t～5t（水質によって著しく短くなる場合があります）
通水量	最大　4L/分

Marfied
株式会社マーフィード